

信 条
本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
(会則第3条)

法政大学
社会学部

同窓会報

Vol.53

法政大学社会学部同窓会

発行人 高橋 敏 (同窓会会長)
編集人 吉川新吾 (会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
法政大学 4 号館 社会学部 A 棟 11 階
TEL・FAX 042-783-2421
<http://www.hoseisoc-dousoukai.jp/>
郵便振替口座 02 東京 00140-1-63762



「多摩祭」に参加した留学生たち

感じて再認識してみたいと考え、日本への留学を決めました。チョン 日本への留学を考えていた友人から一緒に日本語を勉強しないかと誘われ、高3から日本語の勉強を始めたこと

で、日本に留学したいという気持ちが強くなりました。あまり勉強していなかった中学・高校の時間を高3の1年間で取り戻したと言えるくらい集中して勉強しました。もともと漫画が好きで、とくに『ワンピース』が好きでした。『ワンピース』を日本語で読みたいと思ったことが、高3で日本語に熱中できた大きな理由です(笑)。

グエン ベトナム出身で、22歳のグエン・タオミーです。小さい頃から外国の文化が好きで、外国語の勉強

グエン 入試では、立命館と立教にも合格しました。法政の社会学部に決めたのは、映像制作を学べることなど、メディア社会学を勉強できるところが魅力的だったからです。

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

赤池 まずは自己紹介を。譚 譚佳羽と申します。21歳で、中国・吉林省吉林市の出身です。高校は長春市の中日合作の高校で、高3のときは宮崎県えびの市で過ごしました。高校には日本人の先生もいて、制服も日本仕様でした(笑)。

に興味を持っていました。赤池 日本に留学を決めた理由は？

譚 小学校5、6年生の頃に友達に誘われて日本語を勉強するようになりました。日本のアニメやドラマは中国でも人気で、『名探偵コナン』や『NARUTOーナルトー』が好きでした(笑)。

グエン ベトナムで通っていた高校が外国語専門の学校だったので、高校3年間でいろいろな国の文化と接する機会が多くありました。高校で学びながら、国と国の文化交流においてメディアが重要な役割を果たしているということがわかり、メディアについて学びたいと思うようになりました。

グエン 入試では、立命館と立教にも合格しました。法政の社会学部に決めたのは、映像制作を学べることなど、メディア社会学を勉強できるところが魅力的だったからです。

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

グエン 社会学部のメディア社会学科について調べたときに、学科のカリキュラムがとても印象的でした。メディアについて理論と実

日本で法政で社会学部で学ぶ留学生たち
グローバル化が社会のキーワードの一つとなっている現在。法政大学社会学部では多くの留学生たちが学んでいます。中国や韓国をはじめ、ベトナムからも、この法政大学社会学部で学ぶためにやってきています。そんな留学生の中から3人のみなさんにお集まりいただき、入学の経緯や、現在学んでいること、目標などを聞かせていただきました。
(聞き手・文＝赤池慎一)



グエン・タオミーさん
(メディア社会学科3年)



チョン・ジェユンさん
(メディア社会学科3年)



譚佳羽さん
(社会政策学科3年)

2019年 箱根駅伝応援・社会学部同窓会新年会のお知らせ

●駅伝応援

日時：2019年1月3日(木) 午後1時集合(雨天決行)
場所：品川駅前(高輪口を出て、国道1号線を渡って左側付近。法政大学のノボリ旗が目印です)。

●新年会

日時：1月3日(木) 駅伝応援終了後、午後2時開会
場所：品川プリンスホテル メインタワー38階 「味街道 五十三次」
港区高輪4-10-30 TEL 03-5421-1114
会費：5,000円
申し込み：12月24日(月)までにご連絡ください。
社会学部同窓会事務局 042-783-2421
事務局長 中 正美 090-8586-1242

社会学部同窓会誕生30年の節目の年

社会学部同窓会会長

高橋 敏



社会学部同窓会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も皆様にとって良いお年でありますよう心からお祈り申し上げます。

最初に、昨年6月9日(土)の定期総会へのご協力に感謝申し上げます。当日は、新学部長藤田真文先生から「法政大学のブランディングと社会学部」の演題で貴重なお話を頂きまし

た。その後の懇親会には名誉教授平野秀秋先生、村串仁三郎先生、石坂悦男先生にもご臨席頂き、懐かしいお話で旧交を温める会となりました。

さて、本年の課題を二つお知らせします。①校友会同期会に所属していた2013年度の卒業生が卒業後5年を経過し、本年4月より希望するパートナー組織に入会します。同窓会では入会動向を把握し対応策を図りたいと思います。

②社会学部同窓会は、4月に終える「平成」と共に歩

み、本年は誕生30年の節目の年となります。6月8日(土)の定期総会は同窓会創立30周年記念の会を開催予定です。同窓会創立にご尽力くださった諸先輩の想いを再確認し、同窓会発展の契機となる会としましう。多くの会員の皆様のご出席をお願い致します。

ともに手を携えて社会学部の新しい歴史を

社会学部長
同窓会名誉会長

藤田 真文



社会学部卒業生のみならず、同窓会会員のみなさま、新年あけましておめでとうございます。昨年法政大学は志願者数が3年連続10万人を超え、東日本の私立で1位。硬式野球部も、六大学野球で6年ぶりの優勝を果たすなど、明るい話題が続いています。

社会学部は12年ぶりに大幅なカリキュラムの改定を

行い、2018年度より新たに「3学科10コース制」をスタートさせました。新カリキュラムは、学科ごとの学問的な専門性と特質をより活かし、社会課題の解決に向かう学生を育てることを目標にしています。カリキュラム改定の評価は新カリ生が卒業するまで待たなければなりません。少ないけれども教員は新鮮な気持ちで学生に向かうことができているように見受けられます。

社会学部はあと数年で創立70年を迎えます。ただ、創立時はもちろんのこと多摩移転の経緯を知る現任教員も少なくなりました。当時の精神を継承しながら、時代のニーズに応える形で社会学部をいかに発展させていくかが今後の課題となります。社会学部同窓会も30周年を迎えられるということで、ともに手を携えて社会学部の新しい歴史を歩んでいければと思っております。引き続き社会学部にご支援を賜れば幸いです。

故 船橋晴俊先生の遺稿集発刊！

船橋晴俊教授が2014年8月15日に急逝してから4年が経ちました。ご存命なら18年度は退職の年度でした。昨年の8月、船橋先生の遺稿集『社会制御過程の社会学』（東信堂、本体9600円、A5判、824ページ）が刊行されました。

船橋先生に薫陶を受けた卒業生、湯浅陽一さんと茅野恒秀さん、船橋先生と共に歩んでこられた山口幸夫さんからのメッセージと共にご紹介いたします。



2012 年春、船橋ゼミの卒論発表会で熱く語る船橋先生

船橋晴俊先生は今日の重要な社会問題の解明に長年携わり、最後は脱原子力政策に向けて尽力されましたが、2014年夏に急逝されるまで、長年の実証に基

づき形成された理論を展開する大著を執筆してしました。本書はご遺族と教え子で組織した編集委員会が3年弱をかけ、著者の構想にそって遺稿を編集、東日本大震災後の論考を加えて刊行に至ったものです。ごみ問題、新幹線公害・鉄道政策、水俣病、エネルギー政

策などの事例をふまえた考察は、社会学部における「社会計画論」講義の集大成でもあり、先生の研究の全体像とその奥深さを知るとともに、現代社会の読み解き方がみえてくる本です。

（湯浅陽一）関東学院大学社会学部教授、法政大学大学院社会科学部研究科博士後期課程04年3月修了「指導教員・船橋晴俊先生」、茅野恒秀（信州大学文学部准教授、法政大学大学院社会科学部研究科博士後期課程12年3月修了「01年3月、社会政策科学科卒業、船橋ゼミ」）

現代社会の読み解き方がみえてくる

社会矛盾の解決に挑んだ社会学者の営為の集大成

原子力政策の問題点（第14章）、原子力政策は何を判断基準とすべきか——政策転換に必要なパラダイム転換とは（第19章）、高レベル放射性廃棄物という難問への応答——科学の自律性と公平性の確保（第21章）。こう並べられると、本誌の読者なら、ぜひとも読みたい、読まねばならぬと思うだろう。現代社会の諸矛盾を取り上げ、根本的な解決のために全力を尽くして急逝した社会学者の営為の集大成。遺族と後進た

ちの手でまとめられた。全792ページの大著だが、本書をぬぎに社会を語ることとはできない。（山口幸夫）原子力資料情報室共同代表、元法政大学兼任講師「科学史」担当「原子力資料情報室通信」第533号16ページより転載）

（第一面から）人インタビューして結果をまとめた。華人とインド人の答えが正反対だったものがいくつかあり、興味深かった。秋学期は毎年立教大学と神戸外国語大学と法政の3つの大学で合同セミナーをやっています。昨年アメリカ社会から見る多文化共生をテーマに大学ごとに研究して論文にまとめ、最後に発表を行いました。卒論は、「中国の多民族共生」か、「米中貿易摩擦」について取り上げようと考えています。

グエン 私はゼミには入っていません。いま関心があるのは、「低質」な広告に対するフェイスブックの新しい規制についてです。クリックベイトや扇情的な言葉を使うオンライン広告がありますが、新しい規制が取り入れられることによってそういった広告が減ることを期待しています。また、フェイスブックでのマーケティング戦略がどのように

変化するかも気になります。赤池 サークル活動やアルバイトはやっていきますか？ 譚 私はサークルには入っていませんが、多摩キャンパスの中国人留学生会で会計を担当しています。留学生会には154人参加しています。新入生のガイダンスや、自分たちの経験を踏まえて、授業の取り方とかおすすめの授業などを教えた

赤池 卒業後の進路や将来の夢は？ 譚 卒業後はカナダの大学院に進学したいと考えています。民族共生や国際関係

をテーマに勉強したいです。どこで就職しても英語力が求められるので、もう一度英語を使えるようになりたいと思っています。私は言語に興味があるので、将来は通訳の仕事をするか、国際企業に就職したいと思っています。

赤池 最後にメッセージを。譚 法政は留学生への支援制度が充実しているだけでなく、社会学部には面白い教授がたくさんいて授業も楽しく、日本人学生とのチーム作業も仲良く自由

学生が外国人に慣れている感じで、助けられました。今後は、留学生という言葉が特別なものでなく、普通の学生として受け入れられるようになるのと思っています。

赤池 ありがとうございます。（10月22日、A棟11階社会学部同窓会室にて）

多摩国際交流フェアの様子

古美術・骨董品・絵画・茶道具買取

LINE@@enya.kaitori 0120-808-896

南会津のきれいな星空を観たくなったら
のんびりブナの森を散歩したくなったら
ナチュラリストの活動拠点 フィールドイン 楓林舎
自然に癒される宿 環境・自然・天文・野鳥関係書籍、図鑑等多数
代表 三野輪真明（社会学部 1979 年 3 月卒 金山ゼミ OB）
〒967-0026 福島県南会津町（旧田島町）針生屋滝山 857-27
TEL 0241-64-2535 URL: http://fuurinsha.eco.coocan.jp

全国規模の対応力でスピーディーに出張買取!!
古美術・骨董品・絵画・茶道具買取
その他ジャンルにこだわらず、お気軽にご相談ください。
●査定士 遠藤大祐
●法政二高、法政大学社会学部卒
●法政二高 野球部OB
●東京商工会議所会員
●東京美術倶楽部 桃李会会員
●東京美術倶楽部 親和会会員
●全国美術商連合会会員
えんや 社長 遠藤大祐 法政大学社会学部卒(土生ゼミOB)
美術品・骨董品買取専門店 えんや
0120-808-896
LINE@@enya.kaitori
えんや 買取
渋谷区広尾3-4-1 シャーレル広尾1F

新年、あけましておめでとうございます。
常務理事、多摩担当副学長の増田正人です。早いもので常務理事として2期目



に入り、その2期目もほぼ2年が過ぎました。「HOSEI2030」も本格的に動き出し、昨年4月に公表された「中期経営計画」(4年間の計画)の中で具

体的な取り組みに着手しています。ことは大学の組織改革の年、正念場になります。昨年の秋、野球部が12

シーズンぶりの優勝を果たしました。とてもうれしいことです。この背景には、大学における体育会の方パ

ナンス問題の改革があります。全ての部(野球部も含めて)で課題がみな解決したわけではありませんが、一つずつ問題の解決に向けて取り組んできました。大学の組織を変え、旧来の体

育会のあり方の正すべきところはただし、科学的なトレーニングを導入し、選手一人一人が主体的に練習し、また、学業に励む仕組みを作るように改革をしてきています。本学のスポーツ活動がさらに飛躍できるように、ぜひ温かく、必要な時には厳しく見守っていただければと思います。

また、法政のブランディング事業の一環として、本学として最初の博物館である「法政大学ミュージアム」(仮称)の開館準備が本格化します。開館は2019年秋ですが、3キャンパスそれぞれにサテライトを持ち、デジタルアーカイブ機

能を持つミュージアムとしてスタートします。ご寄付のお願いもしていますので、ぜひ、ご協力ください。多摩キャンパスについては、バスの交通費補助の仕組みを抜本的に強化し、割安な学期定期券を昨年導入しました。84年に開校した

多摩キャンパスも、かなりの年月が経ち、校舎や施設の改修も行ってきています。その他、たくさんのごとが始まっていますので、「HOSEI2030」のウェブサイトをぜひご覧ください。

まだまだ改革は始まったばかりですが、本年もどうぞよろしく願います。

「HOSEI2030」と大学の今

副学長・常務理事(社会学部教授) 増田 正人

果となつてしまいました。出雲全日本大学選抜駅伝大会を振り返って

目標を総合6位としていましたが、第95回東京箱根間大学駅伝に向けては大きな収穫もありました。1区で15位と出遅れましたが、最終6区までに入賞圏内まで押し

上げてくれた点や、三大駅伝初出走となつた5区坪井選手(区間4位)の快走などは今後の好材料となりました。箱根駅伝までに練習や大会において課題を修正しつつチーム強化に励んでいきます。

箱根駅伝に向けての練習は チームは非常に良い雰囲気

で練習を行っており、また箱根駅伝では第94回箱根駅伝総合6位の原動力となった5区青木選手、6区佐藤選手を故障で欠きましたが、現在は順調に回復して練習に合流しており、また箱根駅伝経験者が出場大学の中で一番多く、選手層が厚いのも特徴です。箱根駅伝の登録選手は16名ですが、チームの中の争いが

熾烈で緊張感のある練習を日々行っており、メンバースelectionに頭を痛めるうれしい問題も生じています。

第95回東京箱根間大学駅伝のポイントについて 第95回東京箱根間大学駅伝では総合5位を目指して

がんばれスポーツ法政！箱根駅伝 総合第5位を目指して

法政大学陸上競技部 駅伝監督 坪田智夫 氏 インタビュー (社会政策科学科、2000年3月卒)



坪田智夫監督



菅平で練習する駅伝チーム

果となつてしまいました。出雲全日本大学選抜駅伝大会を振り返って

目標を総合6位としていましたが、第95回東京箱根間大学駅伝に向けては大きな収穫もありました。1区で15位と出遅れましたが、最終6区までに入賞圏内まで押し

上げてくれた点や、三大駅伝初出走となつた5区坪井選手(区間4位)の快走などは今後の好材料となりました。箱根駅伝までに練習や大会において課題を修正しつつチーム強化に励んでいきます。

箱根駅伝に向けての練習は チームは非常に良い雰囲気

で練習を行っており、また箱根駅伝では第94回箱根駅伝総合6位の原動力となった5区青木選手、6区佐藤選手を故障で欠きましたが、現在は順調に回復して練習に合流しており、また箱根駅伝経験者が出場大学の中で一番多く、選手層が厚いのも特徴です。箱根駅伝の登録選手は16名ですが、チームの中の争いが

熾烈で緊張感のある練習を日々行っており、メンバースelectionに頭を痛めるうれしい問題も生じています。

第95回東京箱根間大学駅伝のポイントについて 第95回東京箱根間大学駅伝では総合5位を目指して

校友会の新年祝う会は 1月27日(日)

一般社団法人法政大学校友会は18年「オール法政新年を祝う会」を1月27日(日)正午から、東京・お台場のグランドニッコー東京 台場(旧ホテルグランパシフィック)で開きます。尾木直樹法政大学特任教授の特別講演も行われます。会費は1万2000円(同伴家族は8000円)。参加申し込みは社会学部同窓会事務局か、お近くの役員まで。

18年「東京六大学秋季リーグ戦」で法政大学野球部が優勝しました。12季ぶり45回目。六大学リーグ戦の優勝回数(45回)は早稲田大学と並びトップになりました。



神楽坂で祝勝パレード(11月19日)

六大学野球秋季リーグ戦で優勝！

す。しかし、数名の選手が区間賞を獲得したとしても、ひとつの区間でも最下位で走る結果となれば順位を大きく下げ、流れを変えてしまします。2年連続でシールド権を獲得できたのも、10区間ミスなく走れたことが要因のひとつだと思いま

鈴木・大保会計事務所

公認会計士 税理士 **鈴木 和男** (旧姓和田)

事務所 〒176-0012 東京都練馬区豊玉 5-7-4
TEL03-3993-2301 FAX. 03-3392-8823
自宅 〒335-0034 埼玉県戸田市笹目 3-5-10 TEL048-421-5852
1954 年 3 月 卒 長谷川博ゼミ

法政大学社会学部同窓会

幹事 **藤永 正順**

自宅 〒733-0815 広島市西区己斐上 3-3-28
TEL. 082-272-5534
1957 年 3 月 卒 中島正ゼミ

TAK

TAKテナントビル業/マルカパーキング/バーラーあむへる

代表取締役 **加藤 照親**

〒410-1127 静岡県裾野市平松 474 TEL. 055-992-0052
E-mail: t-kato@ksn.biglobe.ne.jp
1959 年 3 月 卒 笠原千鶴ゼミ

村串 仁三郎 法政大学名誉教授 著

『高度成長期日本の国立公園』

——自然保護と開発の衝突を中心に——

(時潮社、3500円)

1959 年 3 月 卒 長谷川博ゼミⅡ部

法政大学社会学部同窓会

土屋 幸雄

自宅 〒194-0203 東京都町田市国府町 2224-4
TEL・FAX. 042-793-5550
1960 年 3 月 卒 長谷川博ゼミ

法政大学社会学部同窓会

常任顧問 **中山 重臣**

自宅 〒242-0008 神奈川県大和市中央林間 4-29-14
TEL・FAX. 046-275-3022
1961 年 3 月 卒 土生長穂ゼミ

すき焼き・しゃぶしゃぶ・フランス料理
創業明治5年 伝統の味と風情をご堪能下さい

吉崎 秀夫

埼玉県川越市元町 1-9-3 (市役所通り)
TEL. 049-222-0102
1961 年 3 月 卒 逸見重雄ゼミ

柏市地域づくり推進委員会 委員
法政大学社会学部同窓会

常任理事 **中村 一廣**

自宅 〒277-0086 千葉県柏市永楽台 3-8-3
1961 年 3 月 卒 増島宏ゼミ

東産業株式会社

取締役副社長 **河村 勝弘**

Mobile 080-3259-4708
(応用経済学科卒の方、連絡乞う)
1963 年 3 月 卒 土生長穂ゼミ

東西南北

会員の
短信から

※卒業年は3月時点で記載しています。

埼玉県

越谷市

58年卒 横山 隆一

麻布の破れ硝子から、日

本面積の富士見まで。同窓

会パーティのみ参加行って

みたが、分らないぐるぐ

る、ホテル並みである。55

年、「後ろに見えまるる美

しいネオンサインは東京六

大学、法政でございます」

(はとバス)、58年、東洋一

の長さの55・58年館卒業式。

そしていま一極集中道路日

本一の面積のホテル並法政

百日の念。生命の限り生き

ていて良かった(もう若く

はないが)。

(村山重忠ゼミ)

◇ ◇

単願志願率日本一法

大!! 志願者数ではかつ

ては明大。現在、近大に一

歩譲っているが、週刊誌で

単願では14・2と日本一と

出た。明大も近大も併願で

志願者半数、2位は成蹊

12・8。3位は学習院11・8、

4位は青学で11・6。各々

幼稚園からあり、中学から

の法政面目躍如。

(村山重忠ゼミ)

東京都

渋谷区

57年卒 太田 昭郎

卒業して61年だ。何歳に

なっても母校の受験者数、

箱根駅伝司法試験合格者、

たまに神宮球場に、母校出

場に試合見物、校歌を一緒

に歌う心地よさ。…と気に

なるあれこれ。私は今は年
金暮らしでカメラ仲間と作
品を持ち寄って月一回例会
を開き、先生にアドバイス
をもらってます。それと近
くの温水プールで泳いだり
歩行とバシバシヤしてま
す。(村山重忠ゼミ)

練馬区

60年卒 平山 孝子

久しぶりで総会に出席さ

せていただきます。ボケの

始まりでしょうか、何故、

近年出席してなかったの

か、「5月会」の方に気持

ちが向いていたのも、一つ

の理由かもしれません。こ

ちらの方も最近はおさ

たです。新しい校舎を見る

のも楽しみにしております。

(長谷川博ゼミ)

町田市 78年卒 佐藤 連
法政大学にて、大学ス
ポーツでも頑張ってたとい
うと思います。なかでも、箱
根駅伝で一度、優勝を期待
します。正月を楽しみにし
ます。(田沼肇ゼミ)

横浜市

84年卒 鈴木 康功

毎年、夏に実家(栃木県)

の兄が上京し都内歴史散策

をして、夜は一杯するのが

恒例となっております。今

年(2018年)の夏も都

内散策後、新宿歌舞伎町へ

移動しました。まずは軽く

串揚げをつまみに生ビール

で喉を潤しその後「B」(一

応イニシャルにしました)

なる焼鳥屋へ移動しまし

た。特にこの夏は猛暑で生

ビールが格別美味しかった

です。

この「B」は私が30余年

以上前の法政社会学部時代

に友人と数回通った焼鳥屋

でした。

昨今、ネットやB級グル

メ雑誌の居酒屋特集号等に
この「B」が掲載されてお
りその健在さを知り、今回
参上した次第です。
久々の焼鳥屋「B」。あ
の吉田類氏の「酒場放浪記」
のスタイルよろしく、いや
恐る恐る店内へ。確かにあ
の「B」でした。店の雰囲気
もあの当時そのまま。ま
た焼鳥の味も思い出しまし

神奈川県

90年卒 太田 久哉

新規入会になります。宜

しくお願い申し上げます。

同期の者、声かけてみます

ね。(石川淳志ゼミ)

教授を務められました。

79年にはアメリカに留

学され、免許を取得、1

年で5万5000キロを

走破したそうです。以来

帰国しても公共交通機関

は使わず(先生の言によ

ると使えず)今回の同窓

会にも、車を駆って参加

された次第です。

この特別ゼミナールに

は、電話で、ミヤンマー

のヤンゴンにいる江村周

司さんも参加して、先生

と会話するなど、まさに

OBの多くが、学び舎に

集った70年代とは、大き

く変わった情報ツールを

行使したものでした。

ちなみに先生の著作は

『パーソナルコンピュー

タへの誘い』人文社会科

交の乗

り方とともに、先生が
すっかりお忘れになった
酒の飲み方だけは、(齢よ
わい)60半ばを過ぎても、
しっかりと覚えて守って
いるのです。

さて、振り返って在学

中に何を学んだのか、自

問自答す

る不肖の

弟子とし

ては、構

造主義

記号論な

どという

言葉が、

かすかに

脳裏をよ

ぎりま

す。

結果と

して公共

交通の乗



右から2人目、平野先生

学系のあなたに」から、
訳書『大いなる酒場』ウ
エスタンの文化史』まで
幅広い分野に及んでいま
す。

さて、振り返って在学

中に何を学んだのか、自

問自答す

る不肖の

弟子とし

ては、構

造主義

記号論な

どという

言葉が、

かすかに

脳裏をよ

ぎりま

す。

結果と

して公共

交通の乗

新正会員の紹介

(受付期間 18年5月
~10月)

中宏明(69年卒) 赤池 慎一(86年卒)
谷口 信雄(73年卒) 太田 久哉(90年卒)
横崎 正(80年卒) 瀧岡 公治(96年卒)
隈 玲子(同) 齋藤 喬太(18年卒)
永尾 哲也(同) 田口 清基(卒業年不明)

2018年度 定期総会の報告

18年6月9日(土)、午
後1時から1時45分、市ケ
谷キャンパス「富士見グ
ラ」4階G401教室で
「18年度 社会学部同窓会
定期総会」を行いました。
出席総数は39人。内訳は、
正会員36人、来賓3人です。
なお、総会終了後の記
念講演会の出席者数は39人
(正会員34人、来賓5人、
富士見坂校舎(旧嘉悦学園)
食堂で行われた懇親会の出
席者数は38人(正会員31人、
来賓7人)でした。

高橋会長は開会挨拶で
「この同窓会でも会員減
が話題になっています。本
日は打開策について色々と
話し合っていきたいと思
います」と述べ、重点課題
が正会員の拡大であること
を強調しました。次いで藤
田真文社会学部部長が「社会
学部70周年の2022年に
向けて、今後どうあるべき
か考えていきたい。皆さん
のお知恵を拝借したい」と
挨拶。来賓を代表して五明
公男校友会副会長が「社会
学部同窓会の宣伝と勧誘力
に感謝、若い人たちを引き
付けるには何よりも熱意が
大切」と語りました。

19年度 新役員案を含め
全議案の報告と提案が行わ
れ、特に異議なく、すべて
拍手承認されました。組織
強化では「60歳に新たに
なった方に(正会員)入会
を呼びかけていく。併せて、

新卒業生への勧誘も引き続
き行っていく。卒業後5年
経過した(校友会)同期会
会員へのアプローチも強め
る」(高橋会長)ことを確
認しました。

総会の最後に、来賓の石
坂悦男名誉教授から「事務
室賃賃料は大学から要求さ
れたものですか?また、そ
の金額の設定はどのよう
に」という質問があり、中事
務局長が「私が着任する前
から、以前の事務室時代か
ら同じ金額を支払っていま
す」と答弁。石坂名誉教授は
「九段校舎にある校友会事
務室は賃賃料を払っている
のか?大学は卒業生組織を
積極的に支援すると表明し
ており、空きスペースの利
用でもあり、賃賃料を取ら
なくても良いのではないで
しょうか。大学に申し入れ
てはどうか?」と発言。同
窓会として調査し、事務室
を無料で借りられる可能性
を探ることにしました。

総会では事務局員の交代
も報告。新任の牧野京子さ
んが挨拶しました。

定期総会と記念講演会を開催した
市ケ谷キャンパス「富士見グ

同窓生交歓

纏足とジャスミンの香りから 平野秀秋名誉教授 特別ゼミナール

桑原 政昭 (76年卒)

※この原稿の入稿後、平野秀秋先生が11月16日、他界されました。享年86歳でした。謹んでご冥福をお祈りします。

「ジャスミンの香りが窓

辺から漂い、好奇心から

身を乗り出すと、黒の

衣装を纏(まと)った纏

足(てんそく)のとても

小柄な老女が歩いていま

した。そして、その老女

の丸く結った髪に挿され

た白いジャスミンの蕾か

ら芳香が……」

2018年度の社会学

部同窓会の定期総会に、

平野秀秋名誉教授が参加

されました。先生は総会

の後、懇親会で挨拶な

さって、場所をアルカ

ディア市ヶ谷(私学会館)

に移して、平野ゼミのO

B6人と久闊(きゆうか

つ)を叙しました。

冒頭の言葉は、OBた

ちの要請に基づき、平野

先生にお話願った、生い

立ちから法政大学社会学

部に奉職なさるまでの物

語の始まりです。

◇ ◇ ◇

ペットボトルのジャス

ミン茶を飲みながら、平

野先生の回想は、まず母

方の祖父母宅で、体験し

たジャスミンの香りから

でした。先生のお父様は、

当時、台湾総督府に勤務

されていました。そのた

め先生は、旧制中学1年

まで、台湾の台北市で暮

らしたそうです。戦後は

山口県に帰りましたが、

中学では退学を迫られ

る、という事態にも陥っ

たことがあるとのこと。

高校に進学してから

は、学校にある図書館の

本を全部読むほどの意欲

を持ち、親の薦めもあり、

東京大学の理科2類(当

時の医学部進学コース)

に入学されました。

しかし、教養での授業

の退屈さに閉口して、理

科から文科、それも歴史

に興味があり、文学部へ

の転部を希望しました。

そのとき事務長に1時間

ほど「医者には人助けの貴

重な仕事だ」とこんな

と諭されたそうですが、

先生は、我が任にあらず

と志を曲げなかったそう

です。そして、東大の大

学院修士課程を修了し

て、金沢大学の文学部を

経て、法政大学で助教授、

交の乗

交通の乗

交通の乗

交通の乗

交通の乗

交通の乗

会津高原でペンションを

経営して20年

私は、会津高原の一角、標高800mの地で、通常ペンションに分類される「フィールドイン楓林舎」という宿泊施設を運営している。運営にあたっては、「ナチュラリストの拠点・自然に癒さる宿」をコンセプトとして、アマチュア天文家、自然観察愛好家、バードウォッチャー、登山愛好家等を中心にご利用いただいている。

近くには、天然記念物に指定されている「駒止湿原」もあるが、周辺に植林地は比較的少なく、原生林とはいえないものの、ブナ・ミズナラ林が広がっている。そのような自然環境を背景に、オタカ、ノスリ等猛禽類を筆頭とした多くの野鳥のほか、ニホンカモシカ、ツキノワグマ、キツネ、タヌキ、テン、イタチ、ホンドリス、ヤマネ等の野生動物も生息し、関東周辺地域で最高の星空（晴れて月明かりがない時ですが）も楽しめる場所となっている。

当施設は、同じサークル（法政天文研究会）に在籍した友人が始めたもので、諸事情で友人が続けられなくなり、私が引き継いだものです。約20年前の話ですが、当時過労で倒れていた自分について、仕事（都市計画や観光計画のコンサルタンthouseに勤務）の先行き不透明、母親の介護、楓林舎存続の危機等の状況が重なり、「このまま死ぬのは嫌だ」と思って生き方を変えよう」とした結果です。

現在、「自由を生き抜く実践知」の実現が目標

ら、高校で生物部や地学部だったゼミ生が何人もいたり、個性豊かな奴が多く、充実した時間を過ごせたと思う。さらに、「むつ小川原開発調査」にも、現役時に加え、OBになってからも調査実習のサポートとして参加し、六ヶ所村に20回近く通うことになったが、環境問題は頭で考えるだけではなく、その現場を観て、歩いて、感じるこの大切さを知る経験となった。

最後に、生意気ながら、私自身を含めOB・OG諸氏がそれぞれのお立場で可能な、自由を阻害する事象への闘いを、ささやかでも続けられたらと思います。

現役時、自然と人間との間に起る問題を学んでみたいと入った社会学部での、環境論の金山先生との出会いは幸運、いや衝撃的というべきかもしれない。（まさか、教授に生物学の先生がいるなんて思いせんから）そんな金山ゼミですか

「フィールドイン楓林舎」代表

三野輪 真明さん

79年3月卒、金山行孝ゼミ



私論

成年後見制度の難しさ

随想

沖縄のより良き未来のために努力続ける

木村 誠
(77年卒、土生長穂ゼミ／司法書士)

ボクの仕事の一つに、後見人等や後見監督人などに就任することがあります。2000年に成年後見制度が出来て、もう18年が経過しました。現在この手続きを利用している方々は17年度末で21万人。年々増え続けているようです。「父母が認知症になったが、父母名義の預貯金が下せない」、「不動産を売却して介護施設の入所資金に充てたい」との動機がほとんどだと思います。

ところが、利用者にはあまり評判がよろしくない。なぜか？

手続きが面倒だ。裁判所が親子・親族関係に介入しすぎる。こんなはずじゃなかった。ちなみに後見の終了事由は被後見人本人の死亡です。

ボクらは親族後見人等と裁判所との関係を整理しスムーズに手続きが進むように親族後見人や被後見人家族との連絡調整、ま、愚痴を聞いたり、裁判所に代わって苦情を言ってもらったりするのです。もちろん後見人に就任していれば被後見人の立場で全ての事を考えます。

そもそも、成年後見制度は法的な意思表示が困難な方々の「意思」を社会的に表明するためのものです。被後見人などの今現在ある「意思」を尊重することが親族後見人・被後見人家族・裁判所など関係者に共通して求められているのだと思います。

それぞれの立場のみに偏ってしまうと結局ご本人（被後見人）の利益（お金の事ではありません）に合致しないことになってしまうのです。

沖縄平和運動センター 代表 山城 博治 77年卒、鷺見友好ゼミ（3年次履修）



とりわけ全国的にも広く知られるようになった高江ヘリパッド建設、辺野古新基地建設問題に関わって長年現地に張り付いて抗議活動を続け今日に至っています。

私は大学卒業後、沖縄県庁に就職し、業務に追われるかたわら労働組合運動にも関わり、県職労副委員長、自治労県本部副委員長などを経て、現在自治労はじめ県内の労働組合で組織する沖縄平和運動センターの代表を務めています。米軍基地問題、自衛隊配備問題など沖縄の最大の政治課題であります基地と平和の問題にかかりきりの毎日です。

大学では社会学、経済学をはじめ広く歴史、文学などを学ばせていただきました。また鷺見友好ゼミでは財政学を学びました。これから大学での学習はその後、地方公務員となって仕事をすると、また労働組合運動や反戦平和運動の現場で自己を支える大きな力となったことは言うまでもありません。

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

古澤 秀信（53年卒）
ご逝去日不明
倉根 祐子（78年卒）
ご逝去日不明
二瓶 三代喜（60年卒）
17年5月ご逝去
小山 紋彌（57年卒）
17年7月ご逝去
金子 幸二（53年卒）
18年2月ご逝去
馬場 昭夫（53年卒）
18年4月ご逝去

学校法人中央学園
中央福祉医療専門学校

理事長
校長

宮杉 早苗江

本部〒323-0022 栃木県小山市駅東通り 2-24-28
TEL. 0285-24-1571 FAX. 0285-24-2522
E-mail: msanae@peach.ocn.ne.jp
http://www.chuo-fukushiiryoku.ac.jp
1970年3月卒 田沼肇ゼミ

法政大学評議員

ミサフホーム株式会社

取締役会長

竹中 宣雄

〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
TEL03-3345-1111 (代)
1972年3月卒 中野ゼミ

株式会社 コロンバン

代表取締役
社長

小澤 俊文

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-31-19
TEL. 03-3409-2301 (代)
1975年3月卒 庄司興吉ゼミ

法政大学社会学部同窓会

常任理事

濱名 達

自宅〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井 988
TEL・FAX. 042-597-0135
1965年3月卒 北川隆吉ゼミ

法政大学社会学部同窓会

理事

塩田 利明

〒347-0012 埼玉県加須市多門寺1153
TEL 0480-68-5118
1967年3月卒 土生長穂ゼミ

人材形成研究所代表
結婚相談所3家
東京法政ライオンズクラブ
法政大学社会学部同窓会

トクラブ 前会長

常任理事

水上 久忠

携帯 090-4077-1223 自宅 TEL・FAX. 03-3787-3476
2002年9月卒 法政大学大学院社会科学部経営学専攻
1970年3月卒 高橋精之ゼミ

社会学部同窓会は 9 月 24 日、教授会執行部との定例懇談会を行いました。懇談内容は①10月17日の就活セミナーへの学生参加促進、②卒業後5年を経過した「校友会年度同期会」の卒業生を社会学部同窓会に

勧誘する課題、③19年6月の社会学部同窓会30周年総会の成功に向けて――の3点。

②については、社会学部同窓会と校友会の関係を高橋会長作成の資料に基づきミニ学習、教授会の会議で

卒業生の学部同窓会への結集

教授会と連携

本格化へ



高橋会長が校友会との関係を説明

学部同窓会からのお願いを紹介して下さることになりました。「正会員を目的意識的に増やさないと社会学部同窓会は高齢化で消滅する」という危機意識を共有し、各ゼミのOB・OG会へのアプローチでも教授

会執行部の援助が得られそうです。

③については、これまで同窓会の催しに参加したことのない社会学部卒業生を多数結集できるような魅力的な企画で成功させよう、と意思統一しました。現在、総長二期目を務める田中優子社会学部教授にもゲスト出演をお願いしていく予定です。

今回の懇談会には、教授会執行部から藤田真文学部長、大崎雄二教授会主任、濱中春教授会副主任、同窓会側からは高橋敏会長、中正美副会長、赤池慎一副会長、吉川新吾会報編集担当が出席しました。

(吉川新吾)

第24回 就活支援セミナー

5人の先輩が語る「就活体験と仕事」

4学部の同窓会、教授会が合同で開催

在学生対象の「就活支援セミナー」を10月17日、多摩キャンパス・遠隔講義室で開催しました。主催は経済、社会、現代福祉、スポーツ健康の各学部同窓会で、同4学部の教授会とキャリアセンターが後援し、学生と同窓会関係者ら約100人が参加しました。

第1部は「就活体験と仕事」と題するセミナー。宮崎憲治・経済学部教授をコーディネーターに、野村信託銀行、太平洋セメント、三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ、東京都市・児童相談所、アシックスジャパンに就職した5人(男性2人、女性3人)をスピーカーに迎えて、就職活動のエントリー会社の選び方や面接での体験談など目の前の活動への助言から、現在の仕事内容やオフの過ごし方まで、多彩な体験談が披露されました。

第2部は会場をエッグドームの食堂に移し、軽飲食付きの「懇親・情報交流会」となりました。司会を赤池慎一・社会学部同窓会



第1部のパネルディスカッション

副会長が担当しました。この日挨拶されたのは、村田紀敏・経済学部同窓会会長、鈴木豊・経済学部部長、小野純平・現代福祉学部部長、加藤寛之・キャリアセンター副センター長、高橋敏・社会学部同窓会長、藤田真文・社会学部長、安藤正志・スポーツ健康学部部長の各氏。

(山田幹夫)

楽しい行事がいっぱい！ 気軽に参加を！

【箱根駅伝応援】

1月3日(水) 午後1時、品川駅前に集合。社会学部同窓会のぼり旗が目印です。応援後、品川プリンスホテルにて新年会を開催します。

【卒業祝賀会】

3月24日(日) 午後 外濠校舎の薩埵(さった)ホール。社会学部の後輩達の卒業を同窓会で祝いましょう。

【東京六大学野球春季・秋季リーグ戦応援！】

日時未定。昨年は秋季リーグ対慶応戦を計画しましたが、残念ながら雨天中止となりました。本年は、春季・秋季の2回、神宮球場での応援を計画します。

【定期総会】

6月8日(土)「社会学部同窓会創立30年記念定期総会」を開催します。詳しい計画は、4月頃、ホームページ(H P)に掲載します。

【大人のグルメ散歩】

日時・場所未定。昨年は社会学部卒業生がオーナーである、「玉ひで」で美味しい、楽しいひと時を過ごしました。本年の詳しい計画は、6月8日の定期総会時に発表します。

【大人の癒し旅行】

日時・場所未定。昨年は日程の関係から参加者数が少なく、延期とし

2019年の活動スケジュール

ました。本年は日帰りも視野に計画を立案、H Pでお知らせします。

【就活セミナー】

10月に予定。卒業生が在学生に対しパネルディスカッションを通じて、就職活動の体験を語り、その後懇親会が行われます。お手伝いできる方、ぜひ参加を。

いずれも、時期や内容についての詳しいことは、1～2カ月前にH Pに掲載します。

なお、現在、これらの行事は同窓会報及びH Pでお知らせしていますが、会員の知りたい情報が適宜に伝わっていない実態があります。そこで、本年よりメールアドレスを登録いただいた会員には、「メールマガジン」をお送りすることとしました。H P上から、誰でも登録が可能です。「行ってみたかったけど、終わっていた」ということの無いよう、メールアドレスの登録をお願い致します。それほど頻繁に発信はできませんが、大事な情報を適宜送信する予定です。(高橋敏)

メールマガジン登録方法

登録用メールアドレス「touroku@hoseisoc-dousokai.jp」へ空メールを発信すれば登録完了です。

メルマガを中断する場合は「kaijyo@hoseisoc-dousokai.jp」へ空メールを発信ください。

NPOサポートセンター理事長
法政大学名誉教授
法政大学社会学部同窓会

副会長 山岸 秀雄

携帯090-1461-1525
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根2-8-11
hideoyamagishi7@gmail.com
1969年3月卒 佐藤毅ゼミ

法政大学社会学部同窓会

副会長 中正美

TEL.090-8586-1242
E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

法政大学社会学部同窓会

会長 高橋 敏

TEL.090-1802-2908
E-mail:binta2908@ezweb.ne.jp
1978年3月卒 金山行幸ゼミ

☆憲法9条改憲NO!
☆法政大学Ⅱ部9条の会 世話人
司法書士・行政書士 木村事務所

司法書士 木村 誠

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-7 翔和多町ビル2階
TEL.03-3256-7058 FAX.03-3251-2205
E-mail:cau30510@pop21.odn.ne.jp
1977年3月卒 土生長穂ゼミ

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*団塊世代OB、それなりに努力中です
フリーランス・ジャーナリスト
日本ジャーナリスト会議 会員

山田 幹夫

1975年3月卒 芝田進午ゼミ

法政大学社会学部同窓会

副会長 赤池 慎一

携帯 090-5585-1049
akaike@mri.biglobe.ne.jp
1986年3月卒 田中義久ゼミ

特定非営利活動法人(NPO法人)教育サポートセンターNIRE
代表
特別支援教育士(S.E.N.S)

中塚 史行

〒142-0053 東京都品川区中延5-6-14第一亀田ビル2F
TEL/FAX 03-3784-0450 メール info@npo-nire.org
1995年3月卒 土生長穂ゼミ / 法政大学社会学部同窓会理事

55/58 きおくプロジェクト
日本ジャーナリスト会議 会員

吉川 新吾

E-mail:shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987年3月卒 田中義久ゼミ

社会学部同窓会報に名刺広告を出しませんか？

広告料金は一律5,000円(税込み)です。

所属・職名、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、3月時点卒業年、出身ゼミ名、一言メッセージをお知らせください。

※配置は原則として卒業年順です。会報編集委員会にお任せください。
※お申し込みは同窓会事務局まで。

私の法政時代を振り返って

元
法政大学社会学部教授

1965年3月卒 本田喜代治ゼミ

法政大学には親子二代でお世話になった。父の湯川和夫（ゆかわ・やすお）は1951年から86年まで35年間、法政大学社会学部に奉職した。私は、入試の受験日の都合で61年に経済学部に入學し、翌年社会学部に転部した。60年安保闘争の翌年、日本経済の高度経済成長の只中のことである。社会学部は60年に新た

収入で生活はできない。別なアルバイト、『あんさんぶる』という音楽雑誌の編集にありついた。77年3月にこの仕事を退職し、同時に理科大の社会学の非常勤も退職した。調査論文を数本執筆しただけだったから、専任のポストが見つからないのは自明である。退路を断って論文の執筆に専念した。

2018年撮影、78年のゼミ生で
現在パスカルズの主宰者永畑雅
人と彼のリサイクル会場で

64年には社会学専攻の大

64年には社会学専攻の大学院も設置され、私もまたその2期生として65年に入学、この年には金沢大学から平野秀秋先生も赴任されてその薫陶を受けた。修士課程に3年、博士課程に3年間在籍した。博士論文は書かなかつたから、最終学

それから2年、79年に社会学部の紀要、『社会労働研究』（現在の誌名は『社会志林』）の第25巻第3／4号に、「音楽における「体系」と「意味」——マックス・ウェーバーの審美理論の再検討——（上）」、1981年に同誌第27巻第3／4号にその（下）を掲載した。この時期は平野先生の米国留学の時期と重なる、先生の講義とゼミ

させられた。88年に単著『ブルース、複製時代のフォークロア』を出版した。これでこの方面の研究を続ける覚悟も定まった。

この時点からの難問は生業労働と研究時間の確保のバランスの問題である。極端な言い方をすれば、机に向かう習慣を忘れないため、専門書の翻訳に取り組むことにした。幸いなことに、90年代ではパソコンで

刺激的だった
専任教員の
多彩な仕事

02年の晩秋、社会学部メ
ディア社会学科のスタッフ
の皆さんから専任で来ない

使えることに狂喜した。学生諸君との交流は楽しかった。あつけにとられるほど素早く、加熱した9年の歳月が流れた。退職して6年目、わが社会学部への謝意は尽きない。

き直しも索引作りも容易になった。校正を含めて3年費やせば、300〜500ページの本が完成できる。出版社があればということだが、わが大学には「法政大学出版局」という部署があり、しかも文学部出身の秋田公土さんという優秀な編集者のお世話になって、90年代に4冊の訳書を刊行した。	かというお誘いを頂いた。03年から仕事が始まった。専任は初体験、何から何までカルチャーショックを受けた。専任教員は、講義、研究、教育にくわえて、大学という機構の運営に不可欠な業務を担う。わたしの力量を越えるところも多々あった。他方、優秀なスタッフに囲まれてこれほど知的刺激を受けたことはない。自宅から電話回線をつうじ
--	--

1953年にスタートした復興計画の一環として60年前に完成したものです。戦前からの大学で名キャンパスといえば、広い敷地に重厚な低層建物がゆつたり並ぶ形が典型でしたが、狭い市ケ谷キャンパスで大勢の学生が学ぶためには、高く重なる形式が必要でした。そのためエレベーターが登場し、さらに教室間の移動や災害時のために緩やかな二つの屋外スロープも加わりました。そして屋上は北に外濠を、南に靖国の森を経て都心を眺められる格好の場となりました。

は工学部教員で建築家の大江宏氏でした。

他の特徴的なデザインとして、ピロティー棟外壁の黄色いタイルや上部に載る曲面屋根、玄関の壁にはめ込まれた赤青黄の色ガラスや各階の廊下に並び立つコンクリートの丸柱と角柱、全国の教室でも使われるようになったお馴染みの連結橋子などがあり、2月までは眺めることができます。

2月末には大学主催の「お別れイベント」も行われるようです。ぜひお出掛け下さい。

（大江新二 法政大学名誉教授、55・58 きおくプロジェクト代表）

外濠の土手越しに建つ 55・58年館。今は新校舎富士見ゲートのすき間から一部が見えるだけですが、白黒の格子パターンの壁は年配の卒業生諸兄にとつて、記憶の一端に刻み込まれた姿だと思ひます。学び舎としての思ひ出のほか、新学期や学祭の時にびっしり貼られたビラやポスターのにぎわい、学生運動でヘルメットやゲバ棒がゆき交つた凄まじい場面の背景など、思ひ出は様々だと思ひます。

もう一つ大きな特徴は中央部に位置する吹き抜けの学生ホールです。休み時間や放課後を過ごすための多目的スペースで、雑談、自習、部活の一端など多くの用途に使われました。ホールに近接して、地下には学生食堂が、2階には教職員食堂や教授控室もあり、学生と教員と職員の動線が交錯する地点でもありました。建設時の総長として教育環境の復興に夢を描いたのは経済学者の大内兵衛氏で、その実現の

REPORT

市ヶ谷校地 「55・58年館」の引退

检索

法政大学校友会

<http://www.hoseinet.jp>

五明公男

監事 矢部豊
山寄正俊
発地敏彦
松井哲也

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4 階
T E L 03-3264-1831 F A X 03-3264-4770 E-Mail : jimukyoku@hoseinet.or.jp